

群馬県がん患者団体連絡協議会

ニュースレター♪

2009年4月1日 第13号



～主な記事～

- ◇ ゴールドリボンについて
- ◇ がん連協 役員会を開催しました
- ◇ お知らせ(上毛新聞「健康くらぶ」の発行について)
- ◇ 掲示板(「生葉の会」、「伊勢崎市民病院」のイベントについて)

先日新聞にゴールドリボンウォークのことが掲載されましたのでゴールドリボンについて調べました。

☆ゴールドリボンとは？

「ゴールドリボン」は、小児がんの子どもたちを支える活動のためのシンボルマークです。

アメリカでは、様々な団体がこのシンボルマークを使って、小児がんに関する啓発活動や、治療研究などへの経済的支援を求める運動をしています。

日本では、まだ歴史の浅い運動ですが、徐々に活動団体や支援企業が増えてきています。団体ごとに独自のシンボルマークを作って使ったり、それぞれの目的をもってゴールドリボン運動に取り組んでいますが、最終的に「小児がんの子どもたちの笑顔を守りたい・増やしたい」という、その願いは一つなのです。小児がんは大人のがんに比べると圧倒的に患者数が少ないため、治療法や薬などの研究開発がなかなか進んでいません。データや専門医、薬の種類などが不足しているために、納得いく治療を受けられないということも少なくないのです。たとえば、47種類もある小児がんに対して、使える薬はおおよそ10種類(*血液がんを除く)。安心して使える薬を増やし、その薬を使える環境を整えることが急務となっています。小児がんとは、一般的に「15歳未満の子どもの白血病・脳腫瘍・骨肉腫・悪性リンパ腫など47種類のがん」のことを言います。日本では子どもの病死原因の第1位で、年間おおよそ2,500人の子どもが新たに罹患しており、全国で17,000人を越す子どもたちがいまも小児がんとたたかっています。

編集・発行/(財)群馬県健康づくり財団



がん連協役員会を開催しました

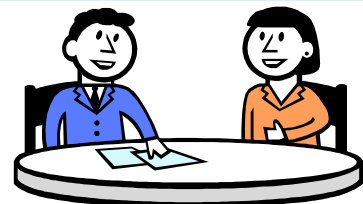
平成21年3月12日(木)、健康づくり財団において群馬県がん患者団体連絡協議会役員会が開催されました。

今回は平成20年度の活動報告と併せて、21年度の活動計画について話し合いました。がん連協も発足してから2年が過ぎようとしています。会員間の親睦を深めるため、皆さんに気軽に参加していただけるような懇親会(会費制)を新年度が始まってから企画したいと思います。せっかく集まっていたくので役に立つ話も聞いていただけるよう、短時間の講演などを計画していきます。

秋には恒例となりました「がん征圧共同キャンペーン」を実施する予定です。昨年は上毛新聞社主催の「ハワイアンinグリーンドーム 1000人フラ」会場においてがん早期発見・早期治療を呼びかけました。今年もぜひ協力いただきたいとの話があり、10月30日(土)に開催されることから、ここに参加する予定になりました。

その他、今後がん連協のニュースレターに掲載していきたい「県内がん診療連携拠点病院相談支援センター訪問」の取材について意見交換をしました。県民のみなさんの中にはまだがん診療連携拠点病院の存在を知らない方も多くいます。がん連協では相談支援センターで仕事をしている皆さんと顔の見える関係づくりを行い交流を深めるために、相談支援センターのことを会員たちがレポートし、県民のみなさんに親しみやすい拠点病院の紹介を行いたいと考えています。

がん患者大集会の地方イベントについては今後関係機関と検討していくことになりました。今年度も協議会は各会の親睦を深めつつ、行政や医療機関に患者からの意見を提言できるよう協力しあって進んでいきたいと思ひます。



♪ お知らせ ♪

上毛新聞社が医療に特化した別刷り特集「健康くらぶ」を
発行しています。

各会で講演会などの予定がありましたら掲載を
依頼してみてもいかがでしょうか。。

上毛新聞より当協議会に下記のようなご案内が届いています。(抜粋)

...この度、上毛新聞社は健康&医療情報に特化した別刷り特集「健康くらぶ」を3月
からマンスリーで発行する運びとなりました。

「健康くらぶ」は、読者により分かりやすい医療情報を提供し、群馬県民の健康長
寿に役立てたいと考えています。生活習慣病をはじめ県民にとって身近な病気を
テーマに予防と早期発見・早期治療に軸を置いて紹介するほか、「がん特集」「記
念日に学ぶ」などのコーナーを設けて最新治療などについてもお伝えします。

この中で、「情報コーナー」では県内で一般県民向けに開催される健康&医療の
イベント、セミナー、集い(患者会などへの参加の呼びかけ)を集めて、県民に役立
つ情報を発信したいと考えています。講演会などの予定がありましたら、別紙の投
稿用紙にて申し込み頂ければ有難く存じます。どうぞ趣旨をご理解いただき、ご協
力をお願いいたします...

以上です。発行日は毎月第2水曜日です。別紙に投稿用紙をお送りしますのでご
利用下さい。原則として参加費無料のイベントで、スペースの都合により掲載でき
ないこともあるそうです。ご了承下さい。



掲示板



4月の行事です。
ぜひご参加下さい。

◇ 人間まるごと養生！！－体・ころ・いのち－（主催：生菜の会） 帯津良一先生講演会

日時：平成21年4月11日（土） 開場 13:00 開演13:30～

場所：高崎市総合福祉センター（たまごホール：高崎市末広町115-1）

入場料：1,500円（電話、前売り） 当日2,000円

プログラム：1人間まるごと養生！！
2質疑応答
休憩
3気功（時空）実技

問い合わせ先：“場”の養生塾＜群馬＞ 岡庭和子 電話・FAX 027-361-3658

◇ 伊勢崎市民病院 緩和ケア病棟内覧会のお知らせ

4月に伊勢崎市民病院緩和ケア病棟がオープンすることになり以下のとおり内覧会を企画されているそうです。

日時 4月11日（土） 午前 10時から12時、午後 2時から4時

対象 午前：一般市民、伊勢崎市記者クラブその他取材申し込みのあった報道関係者
午後：地域医療関係者 ただし、ご都合で午前・午後どちらでも可能です。

その他 ・事前申し込みはいりません。直接緩和ケア病棟においでください。
・駐車場は、病院南にあります第3.4駐車場をご利用ください。

【群馬県がん患者団体連絡協議会 事務局】

〒371-0005 前橋市堀之下町16-1
（財）群馬県健康づくり財団 総務部 総務課

電話027-269-7811・FAX027-269-8928
E-mail soumu3@gunma-hf.jp



編集後記

がん連協も発足して2年がたちました。2年の間に会の存在を県内のさまざまな関係機関に知っていただき、会長が審議会の委員を依頼されたり、マスコミの取材を受ける機会が多くなりました。事務局のお手伝いをしながら多くの方々と知り合い、話ができて充実しています。今年度もよろしくお願ひします。

編集担当：荒木美保